



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 株式会社 あじかん

上場取引所 東 大

コード番号 2907 URL <http://www.ahjikan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中谷 登

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務推進本部長 (氏名) 樋口 研治
兼 経営管理部長

TEL 082-277-7010

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,311	4.3	△82	—	△112	—	△87	—
23年3月期第1四半期	7,968	△0.2	173	△4.2	116	△20.5	32	△49.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △76百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△11.48	—
23年3月期第1四半期	4.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,838	8,365	52.8
23年3月期	16,069	8,533	53.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 8,365百万円 23年3月期 8,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,400	△0.2	△190	—	△180	—	△180	—	△23.65
通期	34,400	1.7	400	△60.3	400	△53.8	200	△47.4	26.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	7,700,000 株	23年3月期	7,700,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	88,661 株	23年3月期	88,661 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	7,611,339 株	23年3月期1Q	7,616,972 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) その他の注記事項	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月11日に発生しました東日本大震災の影響を受け、電力供給問題を始めた様々な懸念すべき問題が発生し、景気については依然として先行き不透明な状況で推移しております。

食品業界におきましても、東日本大震災の影響により、様々なイベントが一時的に自粛ムードとなり、個人消費も急激に落ち込んでおりましたが、その後は緩やかながら回復の兆しも見られるようになりました。しかしながら、資源系・穀物系の価格上昇により、原材料や副材料・補助材料コストが企業収益を圧迫するなど厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは第8次中期経営計画の最終年度をスタートさせ、変化の激しい時代を乗り切るため、第一に「ブランド価値の向上」、第二に「継続的な需要創造」、第三に需要創造の一環として中国を中心とした海外へも販売エリアを拡大させた「グローバル化」を目指し、さらなる「自社ブランド品の拡充」「営業基盤の強化」「社内サプライチェーン・マネジメントの確立」「コストダウンの推進」「あじかんブランド品質の向上」を重点施策として取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は8,311百万円（前年同四半期比4.3%増加）、営業損失は82百万円（前年同四半期は営業利益173百万円）、経常損失は112百万円（前年同四半期は経常利益116百万円）となり、四半期純損失は87百万円（前年同四半期は四半期純利益32百万円）となりました。

なお、セグメント別では、営業部門におきましては東日本大震災の影響による消費者の自粛ムードや、東日本エリアにおける一部の顧客が休業状態になるなど、売上高に与える影響は若干ありましたが、営業部門全体では、玉子焼類や野菜加工品を中心とした製品に加え、冷凍・冷蔵食品を中心とした仕入商品の需要が回復し、前年同四半期を上回る結果となりました。

他方、生産部門におきましては、当社グループの主要原材料である鶏卵価格が、東日本大震災後の需給の関係から、一時的に高騰したことや、副材料・補助材料関連コスト、ユーティリティ関連コストの上昇により、生産コストが上昇し、業績に大きな影響を与えました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ230百万円減少し15,838百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ156百万円減少し8,303百万円となりました。主な増減要因は、販売政策に伴う商品及び製品の増加106百万円、現金及び預金の減少179百万円、受取手形及び売掛金の減少146百万円などです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し7,534百万円となりました。主な減少要因は、投資を上回る有形・無形固定資産の減価償却の進行や、投資有価証券の時価評価などです。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ62百万円減少し7,473百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加し6,709百万円となりました。主な増減要因は、賞与引当金の増加221百万円、未払法人税等の減少66百万円、短期借入金の返済による減少45百万円などです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ112百万円減少し763百万円となりました。主な減少要因は、長期借入金の約定返済93百万円、リース債務の返済11百万円などによるものです。

なお、当第1四半期連結会計期間末の借入金残高は、前連結会計年度末に比べ138百万円減少し2,697百万円となっております。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ167百万円減少し8,365百万円となりました。減少要因は、四半期純損失の計上87百万円、剰余金の配当による減少91百万円です。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.3ポイント減少し52.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間までの業績は、東日本大震災などの影響を含め、概ね当初予想どおりに推移しており、平成23年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,763,620	1,584,543
受取手形及び売掛金	4,035,394	3,888,524
商品及び製品	1,768,932	1,875,403
仕掛品	8,110	6,316
原材料及び貯蔵品	635,891	592,063
繰延税金資産	126,127	200,383
その他	151,980	168,697
貸倒引当金	△29,519	△11,956
流動資産合計	8,460,537	8,303,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,711,091	1,688,621
機械装置及び運搬具（純額）	929,102	906,780
土地	2,957,295	2,957,295
リース資産（純額）	24,151	28,460
その他（純額）	201,845	217,276
有形固定資産合計	5,823,486	5,798,435
無形固定資産		
リース資産	27,229	25,032
ソフトウェア	289,791	248,687
その他	25,202	25,789
無形固定資産合計	342,224	299,508
投資その他の資産		
投資有価証券	518,793	493,149
繰延税金資産	93,691	99,244
その他	854,741	868,470
貸倒引当金	△23,997	△23,856
投資その他の資産合計	1,443,228	1,437,008
固定資産合計	7,608,939	7,534,951
資産合計	16,069,476	15,838,926

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,594,446	2,612,284
短期借入金	2,564,800	2,519,800
未払法人税等	113,132	46,253
賞与引当金	264,000	485,000
役員賞与引当金	25,732	9,393
リース債務	97,349	85,819
その他	1,000,647	951,249
流動負債合計	6,660,107	6,709,799
固定負債		
長期借入金	271,200	177,500
退職給付引当金	128,161	119,479
役員退職慰労引当金	292,710	293,995
資産除去債務	42,159	42,291
リース債務	141,967	130,590
固定負債合計	876,199	763,856
負債合計	7,536,307	7,473,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,250	1,102,250
資本剰余金	1,098,990	1,098,990
利益剰余金	6,507,002	6,328,322
自己株式	△64,057	△64,057
株主資本合計	8,644,184	8,465,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,480	5,929
為替換算調整勘定	△134,495	△106,164
その他の包括利益累計額合計	△111,014	△100,234
純資産合計	8,533,169	8,365,270
負債純資産合計	16,069,476	15,838,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	7,968,547	8,311,460
売上原価	5,969,092	6,529,536
売上総利益	1,999,454	1,781,923
販売費及び一般管理費	1,825,984	1,864,754
営業利益又は営業損失(△)	173,470	△82,830
営業外収益		
受取利息	455	506
受取配当金	5,111	4,503
通貨スワップ評価益	—	3,329
持分法による投資利益	10,780	6,396
その他	5,777	1,835
営業外収益合計	22,125	16,571
営業外費用		
支払利息	10,439	8,823
為替差損	11,918	24,249
通貨スワップ評価損	24,872	—
長期為替予約評価損	30,421	11,768
その他	1,799	1,512
営業外費用合計	79,451	46,355
経常利益又は経常損失(△)	116,144	△112,614
特別利益		
貸倒引当金戻入額	6,130	—
特別利益合計	6,130	—
特別損失		
固定資産除却損	2,251	661
投資有価証券売却損	107	—
投資有価証券評価損	169	3,550
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31,937	—
特別損失合計	34,467	4,211
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87,807	△116,826
法人税、住民税及び事業税	134,559	39,973
法人税等調整額	△79,480	△69,457
法人税等合計	55,079	△29,483
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	32,728	△87,343
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,728	△87,343

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	32,728	△87,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,266	△17,550
繰延ヘッジ損益	△272	—
為替換算調整勘定	8,576	20,117
持分法適用会社に対する持分相当額	—	8,212
その他の包括利益合計	△21,962	10,780
四半期包括利益	10,766	△76,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,766	△76,563

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	営業部門	生産部門			
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,966,770	—	7,966,770	1,777	7,968,547
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	429	2,111,895	2,112,324	△2,112,324	—
計	7,967,200	2,111,895	10,079,094	△2,110,547	7,968,547
セグメント利益	558,851	107,319	666,170	△492,700	173,470

(注) 1. セグメント利益の調整額△492,700千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△495,316千円及びたな卸資産の調整額△342千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	営業部門	生産部門			
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	8,311,460	—	8,311,460	—	8,311,460
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	449	2,212,957	2,213,406	△2,213,406	—
計	8,311,909	2,212,957	10,524,866	△2,213,406	8,311,460
セグメント利益又は損失(△)	536,845	△55,603	481,242	△564,072	△82,830

(注) 1. セグメント利益の調整額△564,072千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△512,709千円及びたな卸資産の調整額△50,778千円が含まれております。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) その他の注記事項

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
減価償却費	157,101千円	157,565千円